

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

平成30年12月17日

計画の名称	パークスクエア・バス通り沿線地区の魅力的で賑わいと活気があふれる地域環境の形成計画											
計画の期間	平成31年度～平成35年度（5年間）											
交付対象	鳥取県											
計画の目標	当地区は、倉吉市の中心市街地に位置し、倉吉未来中心、倉吉市立図書館、生涯学習センター、二十世紀梨記念館などの文化施設が集積する地区であるが、県中部圏域の中心地区として、さらなる魅力と賑わいの創出が求められている。このため、新たな交流の核となる施設として、現在計画が進行している鳥取県立美術館に併設して、各種交流イベント等に活用できるホールやギャラリー等を整備することにより、倉吉市を中心とした県中部1市4町の地域住民の相互交流を促進し、魅力的で賑わいと活気があふれる地域環境の形成を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8,341	A	8,341	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0%

番号	定量的指標の定義及び算定式	計画の成果目標（定量的指標）		定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値		
		H29			H35	
1	賑わい交流施設を整備することにより、中心市街地の社会動態の改善を図る。 倉吉市中心市街地の社会増減を集計する。	-9人/年	人/年	0人/年		
2	賑わい交流施設を整備することにより、中心市街地の交流人口を増やし、賑わいを創出する。 倉吉市中心市街地に立地し、賑わい交流施設建設予定地に隣接する倉吉パークスクエアのうち、開館後の連携、賑わいの増加が特に期待される倉吉未来中心の施設利用者数を集計する。	190860人/年	人/年	200000人/年		

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靭化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d) %)	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由					